

●はらまち九条の会 検索 ○活動の様子や、「会報」全号がご覧になれます。
●南相馬市の悲惨な状況を、全国の皆様に訴えていきましょう！声を出しましょう！



九条はらまち

「はらまち九条の会」会報 No.182 連翹
2012(平成24)年 3月 8日(木)発行

御協力ありがとうございました

除染署名への御礼

このたびは私達「九条の会」の除染署名活動に快くご賛同をいただき、全国各地の沢山の方々より激励の御署名を本当にありがとうございました。別紙報告の通り、実に13,500余名の皆様が次々にその輪を広げて活動していただいた結果だと心より感謝しております。除染要求の署名簿は、過日東京電力社長と内閣総理大臣に直接提出して参りました。

子どもたちを守るのは、大人の責任であり使命です。放射線は目にも見えず、匂いもなく不気味な存在ですが、特に日々成長を続けている子どもたちや胎児には様々な悪影響を及ぼすことは確実です。内部被曝で直ぐに症状が出なくとも将来安全とは誰にも保障はできません。放射線量は出来るだけ低レベルに抑える必要があります。これからも引き続き、東京電力並びに国に対して厳しい監視の目を向けていきます。

今後とも私達の活動に御支援、御協力をよろしくお願いいたします。

2012年2月1日 はらまち九条の会代表平田慶肇・小高九条の会代表佐藤鶴雄
鹿島九条の会代表相良正巳・相双教職員九条の会代表加藤憲男

《「署名」添え書きの手紙より 6》

東電の対応に心底からの怒りを

●東電の原発事故への対応には心底からの怒りを、原発に対する恐怖をおぼえます。(高知県南国市 Mさん)

■古い唱歌『真白き富士の嶺』の替え歌『福島哀歌』です。1. 花はうつくし みどりの福島/まぶた浮かべて 今は涙/還らぬ山河 (やまかわ) 田畑のいとなみ/許せぬ原発 悪魔のわざ

2. 川はうつくし みどりの福島/人は野山に 糧 (かて) を求む/父祖の大地を汚して恥じない/悪逆無道の 原発のわざ

……………(白石市 Yさん)

■皆様の強い運動と、私達の決意が脱原発の大きなうねりを生む事を願っています。……(京都市 Kさん)

●本当に“人”を大切にできる社会への転換に少しでも何かできれば…とっております。…(三鷹市 Nさん)

●(南相馬市から避難先の)ここ仙台では、福島ニュースはテレビではほとんど見れません。福島県知事はやっと廃炉を表明しましたね。現状から少し進みましたね。私達は小さい力ですけど、表明しなければいけないと思っています。今日(2月27日、南相馬に帰って)事務局の井上さんとお話できて良かったです。原町に住んでいる人の気持ちがありました。みんな不安でいるんですね。地元に残っても避難してもストレスですね。一人の力は微力でも脱原発、憲法九条を守ることに、私の一生かけての意志です。これからもよろしく願いします。…(仙台市 Nさん)

●当練馬区大泉では、幼い子と母さんのリフレッシュの為に、4家族で11月に空家を借りての合宿で楽しいひとときを過ごしました。現地の緊張の日常はいかばかりかと思えます。(都練馬区 Kさん)

《南相馬市の環境放射線測定値》

	毎時マイクロシーベルト/年間	ミリシーベルト
平常時の値(原発事故前)	0.05/0.4	
平成24年3月(現在)の値	0.37/3.2	
国の除染目標値	0.23/2.0(平常の5倍)	
署名の九条の会の要求値	0.11/1.0(平常の2倍)	

今自分たちでできることを始めよう

●ネットで知り、わずかですが署名をお送りします。原発は不要で、エネルギー政策の転換は緊急の課題です。そして今、自分たちでできることを早く始めなくてはと思う。(佐倉市 Dさん)

■『九条はらまち』の会報を送って頂きまして、本当に感謝しております。私達も皆さんと一緒に行動しなければならない時に避難してしまい、大変申し訳ございません。私達家族は新潟県長岡市の娘家族の所に避難しておりましたが、原発事故の収束が見えない中で、近くの借り上げアパートで生活しております。慣れない生活環境に悩まされておりますが、毎日孫と過ごしております。今まで何もしてやれなかった事を考えて、もう少し避難地での生活をして行きたいと思っております。署名こちらで集めた120筆分を送りますので、宜しく願い致します。……(長岡市 Hさん・会員)

■この度は「除染署名への御礼」と「東京電力からの回答書」、『九条はらまち』178~180号をお送り頂き、有難うございました。署名後の結果を知らせて頂きましたのは初めてで、丁寧な対応に感激致しております。早速、私から署名をお願いした方々にコピーを送りました。お礼のことばの一文に「これからも厳しい監視の目を向けていきます」とあり、ゆるがない決意を知り、頼もしく思いました。…(藤沢市 Kさん)

■私も浪江町出身で、原高に進学しました。井上様もご健勝にて頑張ってください。(都板橋区 Kさん・会員)

「署名」添え書きの手紙より 7

横浜でもストロンチウムが見つかり・・

●本当に経済優先で、敗戦後すぐ原発を導入したのと同じです。横浜でもすぐ近くでストロンチウムが検出されました。……(横浜市 Sさん)

●署名とともにカンパをお願いしましたら、11,405円集まりました。10・29福島の女性の経産省前座り込みの折と町中で集めたものです。(千葉市 さん)

●事務局員の方から署名用紙が届き、これはすばらしい活動だと感じ、同じ中学校の職場の方々にお願いしたところ、沢山の方が署名して下さいました。子ども達を心配する気持ちは同じです。微力ながら応援致します。……(南相馬市 Kさん)

■10月の1ヶ月間南相馬市の相双農林総合事務所において、津波による災害復旧の応援業務を行ってまいりました。署名について知り、賛同し送付いたします。(福井県小浜市 Yさん)

●皆様の努力に敬意を表します。ただ様々な原発の署名が次々

ときて……。内容が違うのですが1つにままとすると大きな力になると思えます。(東京都小平市 Wさん)

■今すぐ原発をなくすべきです。(南相馬市 Sさん)

未だに内部被曝を認めない“国”

●広島で被爆者認定などのボランティアの相談員をしています。国は未だに内部被曝を認めていません。脱毛はストレスのせいとか、下痢は細菌のせいとか言って。福島の方も不安なことが大きいですね。……(広島市 Mさん)

●11月3日の「原発をなくして9条守ろう」の集会で高知市の「鉢木九条の会」より署名の依頼を受けました。大変な目にあわれましたね。心の底から怒っています。私どもの四国にもプルサーマル使用の大変危険な伊方原発が存在しています。高知では窪川原発を建設させないよう、町を二分する戦いで止めましたが、隣の(愛媛)県が伊方原発をつくった為に自分のところも、という思いです。……(高知県いの町 Fさん)



●私たち、高知県の窪川にも原発建設の予定があり、反対運動を大きくし中止になっていますが、心を痛めております。孫や子を持つ私たちは、本当に他人事では有りません。……(高知市 Hさん)

子どもを何としても守らなければ

「ことは一人から始まるもの」

■世界で唯一の被爆国にあってはならない原発、その原発からの事故か「ら子供は何としても守らねば……。ご健闘ください。たった五筆で申し訳なく思いますが、ことは一人から始まるものですから送ります。……(高知市 Hさん)



●署名をうす高く積み上げねば、政府・東電に「要求」を吞ませられませぬヨネ。……(高知市 Tさん)

■何よりも地元自治体と被災住民とのコミュニケーションを回復強化して、要望集約に努めて欲しい。根気よく密にやってもらいたい。汚泥・ガラ処分地や方法だって、民・官・学・産が周辺熟知・衆知を集めれば、そう時間をかけなくても見つけられますよ。(西東京市 Kさん)

●署名3便まで送ります。改めて、全国から声を上げていくことの大切さを痛感しました。たくさんのポディーローを継続していくことです。……(名古屋市 さん)

現地からの告発が重要で

■この署名は、第一に「正当で緊急の誰もが賛成する要求」であること、第二に政府が「やるやる」と言っているでも除染が進んでいないことはあまり知られていないし、現地からの告発がいかに重要かということです。第三に「原発廃止」の要求は、「だんだん」や「すぐに」の違いはあるものの、国民の合意が進んでいると感じました。要求は運動しないと実現しません。何よりも身体をこわさないように十分気をつけてほしいと思います。(神奈川県伊勢原市 Nさん)

■言葉にならない異常事態で、困惑と同時に怒りを覚えます。なんとか事態が好転しますようお祈り致します。(東京都清瀬市 さん)

■私達の「水俣の暮らしを守るみんなの会」でも、今後自分達にできる「脱原発」の運動で水俣でやっていく事を確認し、他の団体と一緒に活動を続けるつもりです。情報交換を行い、活動を続けましょう。(熊本県水俣市 Yさん)

●寒くなりそちらはもう雪が散らついていることでしょうね。大震災以来、苦難の連続の日々だろうと、遠くから心を痛めております。手元にある切手も何かのお役に立ててくださいませ。(姫路市城東町 Hさん)

■何でもお気軽にご依頼ください。……(岡山市 さん)

■9月に初めて相馬に行き、現地の人々の苦しみ、怒り、悲しみを実感できました。飯館村にも入り、人々の無念が……。南相馬も立入禁止のところまで行ってみました。相馬のライブでは、南相馬の方のまだまだ目標を持ってない辛さを聞きました。……(目黒区 さん)



励ましのお便りもありがとうございました

◎全国各地から、13,588筆の「署名」とともに、ご覧のようなたくさんのお手紙が寄せられました。南相馬市民を励ますものや、東電や国・政府への怒り、脱原発をめざすものが多いようです。心より御礼と感謝を申し上げます。(事務局)